

はじめに

『安全ハンドブック』



奈良女子大学附属中等教育学校

[] 年 [] 組 氏名 []

いま、私たちのまわりでは、多くのいろいろな事件が発生しています。学校内に不審者が侵入するといった事件も度々起こっています。

教職員一同、生徒の皆さんが安全な学校生活を送ってくださることを願って、様々な取り組みをしていますが、生徒の皆さん自身が、日頃から、安全な生活を送るための注意点についてしっかり考えておくことも大変重要なことです。

『安全ハンドブック』は、皆さんに注意してほしいことを冊子にしたものです。しっかり読んで、安全に配慮した生活を送ってください。

目次

I	通学途上での注意事項	2
	[附] 通学路マップ（近鉄奈良・JR奈良～本校）	
II	校内での注意事項	5
	[附] 避難経路	
III	クラブ活動時などにケガをしたとき	10
IV	通報体制	10
V	緊急連絡先一覧	11

I 通学途上での注意事項

(1) 一般的注意

- ①登下校は、決まった通学路を通ること。
 - ・前もって、危険箇所がないかのチェックを。
 - ・日頃から逃げ込める場所のチェックを。
- ②複数での登下校を心がけること。
- ③下校時刻を守り、遅くならないようにすること。
 - ・塾や習い事で遅くなる場合は、家族と話し合って、安全対策を。

(2) 不審者に出会ったとき

- ①「助けて」と大声を出す。
- ②近くの商店や家などに逃げ込む。
- ③安全な場所に逃げたら、すぐに警察署や学校に連絡を入れる。
その際、不審者の特徴（服装、めがね等）を覚えて伝えること。

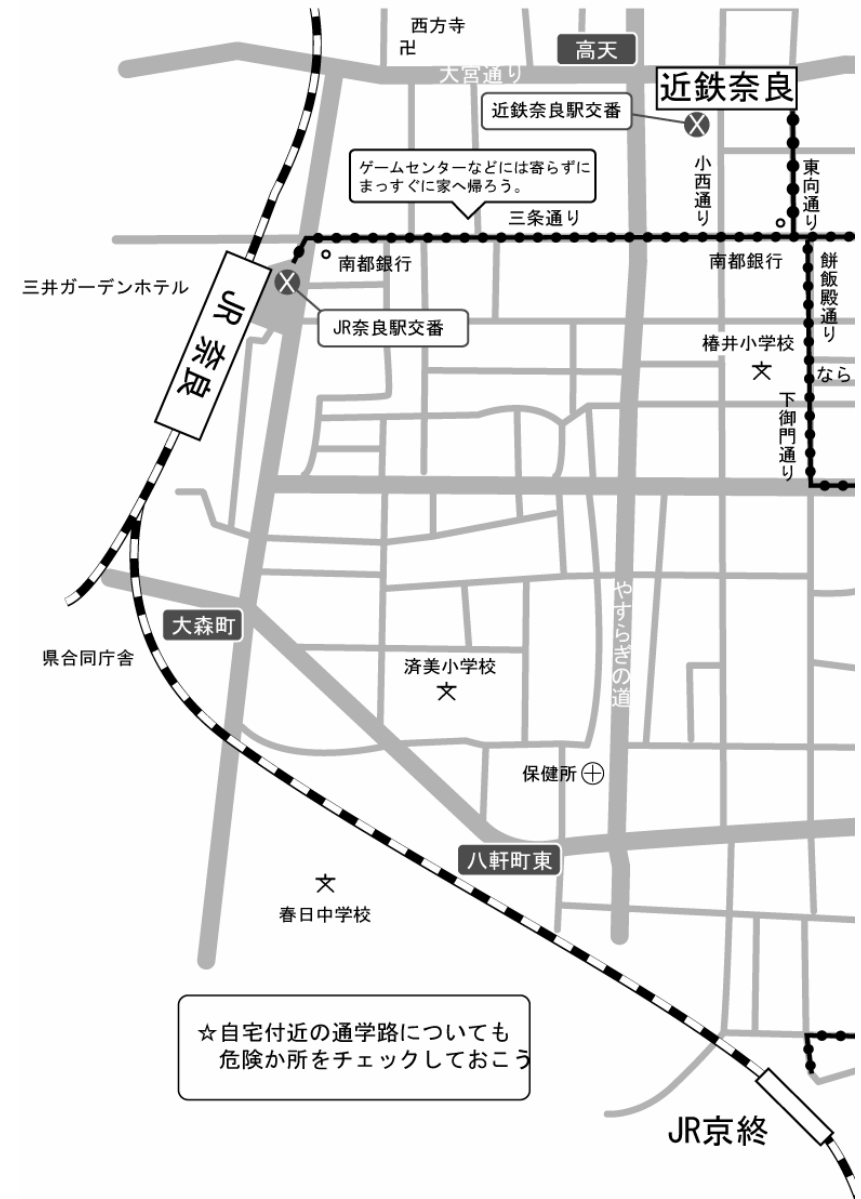
(3) 災害・事件・事故に巻き込まれたとき

- ①落ち着いて対応するように心がける。
- ②けがなどの状況を正しく把握し、まわりの大人に状況を正確に伝える。
- ③家族、警察、学校に連絡を入れる。

(4) 事件・事故を見たとき（例：交通事故など）

- ①落ち着いて対応し、何が起こったかを正しく把握する。まわりの大人に状況を正確に伝える。
- ③すぐに警察、学校に連絡する。

通学路マップ（近鉄・JR奈良～本校）危険箇所を確認しよう





II 校内での注意事項

(1) 警備員不在時の校門の開閉について

<登校してきた時>

- ①インターホンを鳴らし、学年・組と名前を告げる（事務室で解除）。
- ②開閉式門扉を開ける（自動で閉まる）。

<下校する時>

- ①解除ボタンを押し、門扉を開ける。
- ②門扉が閉まったことを確認して下校する。

※休日や夏休み中の登校については、先生の指示に従うこと

(2) 災害発生時について

- ①災害発生の際には、事前に示されている避難経路からすばやく、避難場所まで移動する。「押さない」「走らない」「しゃべらない」
 - ・防犯扉の所は出口が狭いので、押し合ったりしないこと
- ②避難場所（原則は西グラウンド）につくと、点呼のとりやすいように整列して静かに待機する。
（校舎に向かい北から、1年A組～6年D組の名列順に二列で）
- ③HR委員は、点呼確認後、直ちに本部に連絡する。

(3) 不審者侵入時について

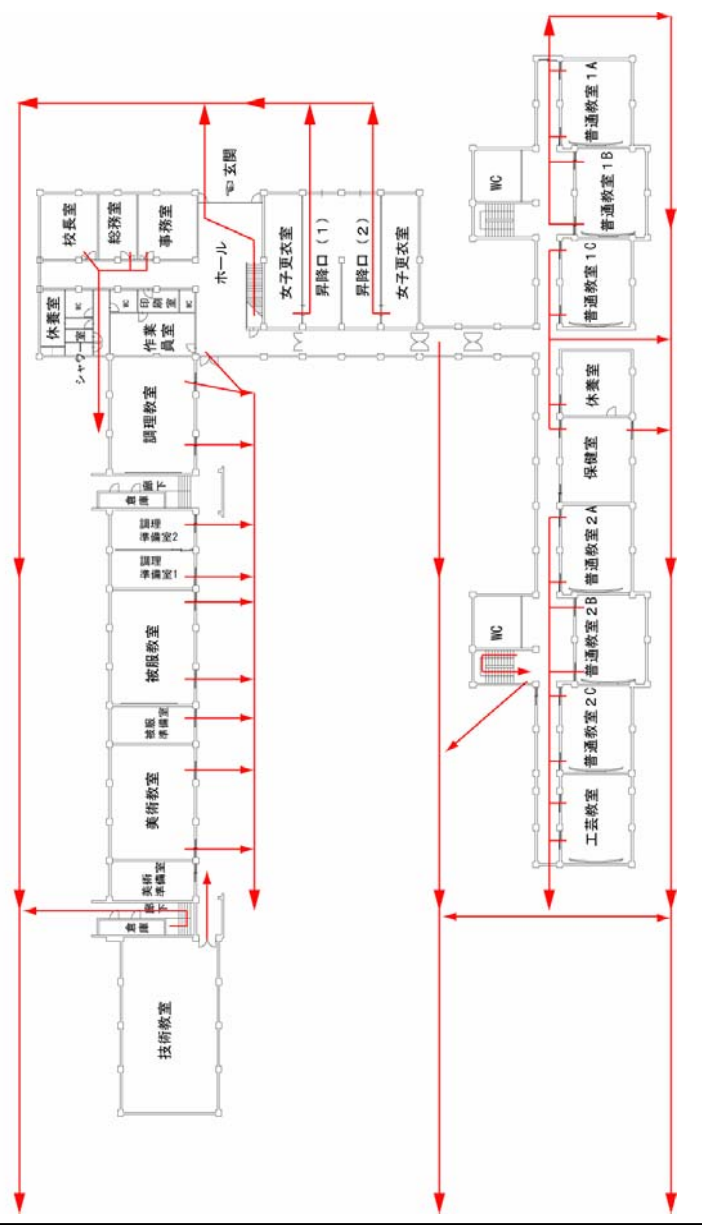
- ①不審者に気づいた時は、逃げてすぐに教職員に知らせる。
- ②避難経路については、災害発生時に準じるが、状況に応じて教員の指示に従う。

★校外での携帯使用の注意

知らない人からのメールには絶対応答しないこと。

本館 1F 避難誘導経路

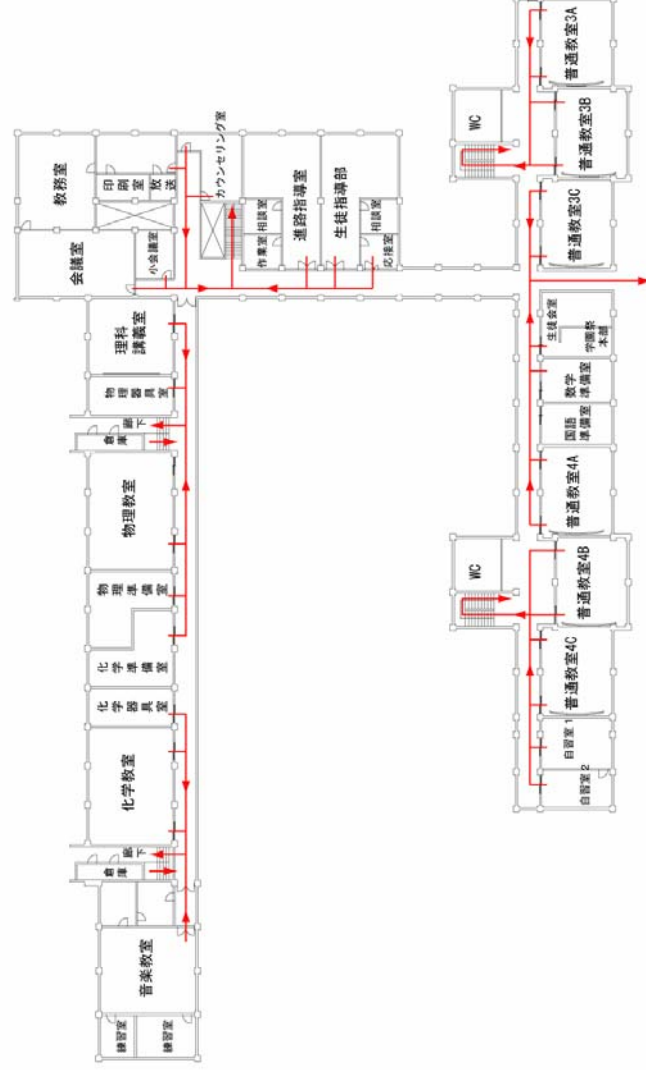
1A, Bは、1A 後方の非常用出口より外へ。1Cは総合教育棟への連絡口より外へ出てグラウンドへ。
 2A, B, Cは、工芸教室前方の非常口出口より外へ。
 防火シャッターが閉まっていたら、階段横の非常用出口より外へ。



避難経路

本館 2F 避難誘導経路

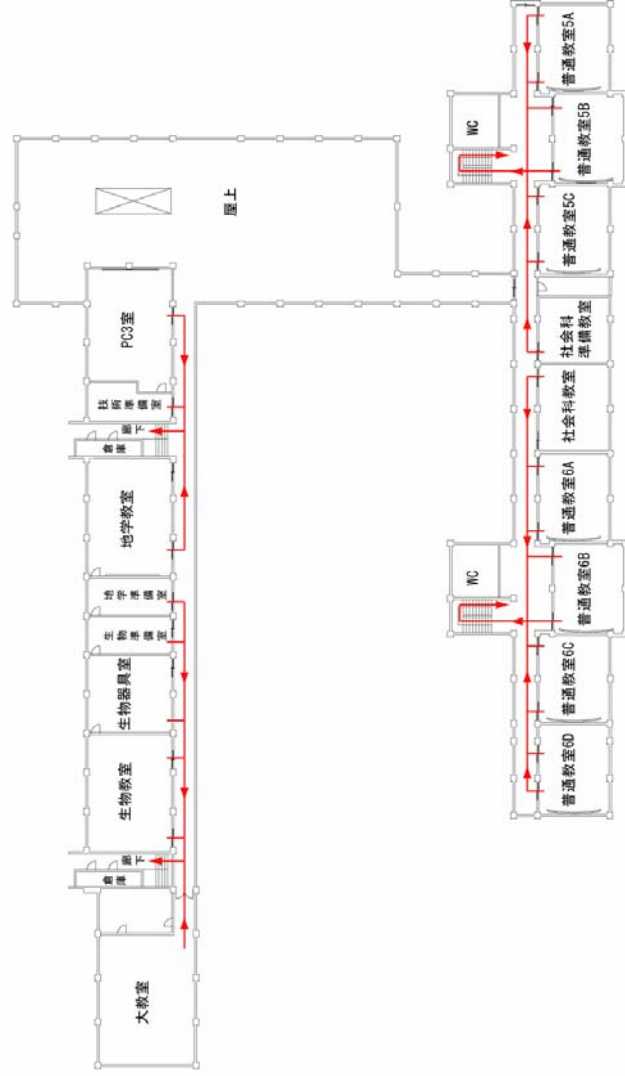
3A, Bは、階段を降り1Fの階段横の扉を開け、自動販売機の前→渡り廊下の扉→中庭→グラウンド
 3C, 4Aは総合教育棟への渡り廊下を通り、総合教育棟2F非常階段よりグラウンドに出る。
 4B, Cは、階段を降り1Fの階段横の扉を開け、→中庭→グラウンド



本館 3F 避難誘導経路

6A, B, Cは、階段を降り1Fの階段横の扉を開け、→中庭→グラウンド

5A, B, Cは、階段を降り1Fの階段横の扉を開け、自動販売機の前→渡り廊下の扉→中庭→グラウンド

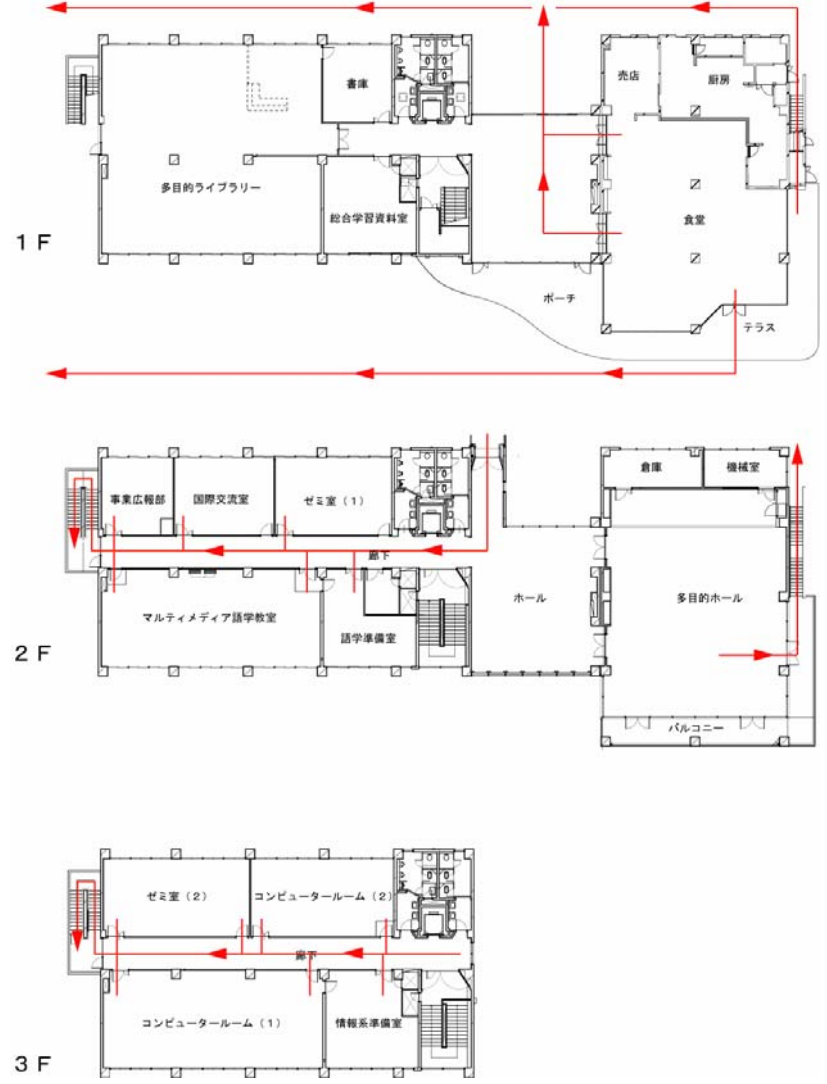


総合教育棟 避難誘導経路

1F 至近の出口及びに非常口より外へ出、グラウンドへ誘導する。

2F 1Fと同じ。なお、中央階段は使用しない。

3F 1Fと同じ。なお、中央階段は使用しない。



Ⅲ クラブ活動時のけがなど

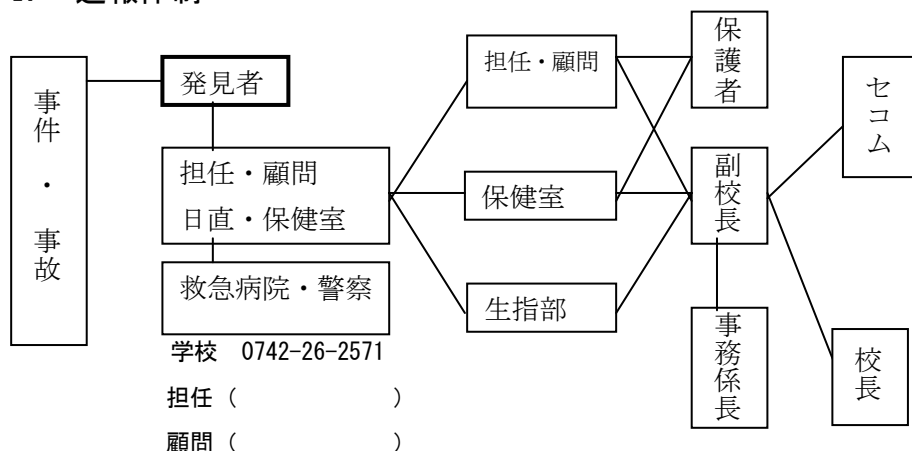
(1) けがなどの予防

- ①体調の悪いときは、無理に運動をしない。
- ②準備運動を心がけ、急に過度の運動を始めることがないようにする。
- ③運動前、運動中、運動後の健康観察を徹底する。特に、暑さの厳しいとき、湿度の高いときは、発汗の具合、疲労のようすを観察し、過労にならないように気をつける。また、休憩時間を適当にとり、水飲みタイムを設ける。
- ④大雨・雷などの場合、グラウンドでの運動をただちに中止する。

(2) 事故発生時の処置

- ①救急処置時の心構えとして、「あわてない」「取り乱さない」
- ②顧問や他の教職員にすばやく連絡する。
- ③まわりにいる者は、落ち着いて、教員の指示に従い協力する。

Ⅳ 通報体制



Ⅵ 緊急連絡先一覧

◆救急車	119		
(どのような状態で来てほしいのかを伝えること！)			
◆救急病院	：石州会病院	34-6300	
	：岡谷病院	23-4537	
◆学校医			
*整形・外科・内科	：西浦クリニック	23-0865	
(平日は先ず西浦クリニックに連絡を！)			
*歯科	：寺田歯科	26-2158	
*耳鼻科	：玉木耳鼻咽喉科	26-6587	
◆その他			
*整形・外科	：松倉病院	26-6941	
*脳外科	：春名病院	62-1621	
*眼科	：服部医院	22-4567	
(火・金午後休診 日曜診療可)			
*眼科	：桜井眼科	27-5655	
(火・金・土午後休診)			
◆消防本部病院案内	35-1191		
(病院探し・診療時間等の問い合わせ： 状態を伝え、専門医がいるか確認を！)			
◆奈良警察署	35-1110	高畑交番	23-0710
セコム	26-3621		
近鉄タクシー	22-5501		